

結核対策プラン目標値一覧

区分 (掲載ページ数)	指標	達成 状況	令和2年 目標値	進捗状況(愛知県)					令和2年			評価・対応
			愛知県	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	県計※1	名古屋市	全国	
1	り患状況 (P25) 全結核り患率 (人口10万対)	△	12以下	16.9	14.3	14.9	13.6	12.3	10.5	16.2	10.1	目標値は達成できなかったが、目標値に近い値まで改善した。
2	予防施策 (P12) 接種対象年齢におけるBCG接種率(%)※2	◎	95以上	98.1	97.4	99.0	96.7	100.9	100.6	101.4	95.4 (R1)	目標値を達成した。今後も接種率向上に努める。
3	予防施策 (P10) 接触者健康診断対象者の受診率(%)※3	○	100	97.8	95.5	97.3	98.7	99.1	98.9	99.3	—	概ね目標値は達成しており、高い受診率を維持している。
4	適正医療 (P19) 全結核患者及び潜在性結核感染症の者に対するDOTS実施率(%)※4	◎	95以上	97.2	97.7	97.5	98.9	99.3	99.8	98.5	—	目標を達成した。DOTS実施率は向上しているため、今後も引き続き患者の治療完遂を目指してDOTSの推進を図る。
5	適正医療 (P19) 前年登録肺結核患者の治療失敗・脱落率(治療失敗・脱落中断割合)(%)	◎	5以下	3.7	2.5	0.7	0.9	1.3	0.9	1.5	1.1	目標を達成した。今後も肺結核患者の治療完了を目指し、脱落失敗を防ぐ。
6	適正医療 (P19) 前年登録潜在性結核感染症の者で治療開始者のうち、治療を完了(治療完遂)した割合	◎	85以上	82.6	85.1	86.0	87.3	88.0	85.8	92.0	84.2	目標を達成した。今後も潜在性結核患者の治療完了を目指す。
7	適正医療 (P21) 新登録肺結核 初診から診断までの期間が1か月以上の割合(%)	△	20以下	25.5	26.5	25.2	27.2	23.6	23.7	23.4	20.9	目標値は達成できなかった。 初診から診断までに1か月以上を要した喀痰塗抹陽性者以外については、培養検査結果把握までに日数を要するなど、1か月未満の診断が難しい事例も含まれるため、別にモニタリングをしながら、全体の指標として継続する。
8	情報管理 (P4) 結核発生届を直ちに(診断当日)に届け出た割合(%)	△	100	79.5	78.5	82.3	81.7	84.6	90.9	74.3	—	目標値は達成できなかったが改善した。 令和2年度からは、30日以上届出遅延があった医療機関に対して、保健所が遅延理由書の提出を求め、改善に向けた指導を行っている。
9	情報管理 (P4) 年末総登録中病状不明割合(%)	△	5以下	8.0	6.8	5.2	4.0	6.3	3.1	10.8	20.7	目標値は達成できなかったが改善傾向である。引き続き病状把握の向上に努める。
10	情報管理 (P4) 新登録肺結核 培養検査結果把握割合(%)	△	100	98.7	98.4	98.4	99.4	98.4	99.0	97.4	86.5	目標値には届かなかったが、全国と比べて高い水準を維持している。
11	情報管理 (P4) 新登録肺結核 培養陽性中薬剤感受性検査結果把握割合(%)	△	100	91.8	94.2	99.1	96.5	92.8	96.6	87.0	78.4	目標値には届かなかったが、全国と比べて高い水準を維持している。

※1「県計」は、名古屋市を除く、県所管・中核市分の数値を示す。

※2 平成25年4月より接種年齢が生後6か月から生後12か月に変更となったため、平成25年度からは「生後12か月時点の接種率」、接種率は年度報告である。

※3 名古屋市は年度報告である。

※4 前年新登録患者のDOTS実施率(治療期間中の2/3を含む月数で、月1回以上の服薬確認をした率)

※ 表中太字は未達成のものを表す。

※ 令和2年データ達成状況 ◎：達成、○：概ね達成、△：未達成(改善)、×：未達成(変化なし、悪化)